

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 12 日 (2006.1.12)

【公開番号】特開 2000-173583 (P2000-173583A)

【公開日】平成 12 年 6 月 23 日 (2000.6.23)

【出願番号】特願 平 10-342881

【国際特許分類】

H 0 1 M 4/02 (2006.01)

H 0 1 M 4/38 (2006.01)

H 0 1 M 4/42 (2006.01)

H 0 1 M 4/58 (2006.01)

H 0 1 M 10/40 (2006.01)

【F I】

H 0 1 M 4/02 D

H 0 1 M 4/38 Z

H 0 1 M 4/42

H 0 1 M 4/58

H 0 1 M 10/40 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 11 月 17 日 (2005.11.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 3】 負極の主要材料に添加、混合する $(C \times F) n (1 \leq x < 20)$ で表されるフッ素化した炭素化合物量は、正極の不可逆容量から負極の不可逆容量を除いた容量に相当する値とした請求項 1 記載の非水電解質二次電池。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

図 2 から十分理解されるように、本発明において、負極活物質に添加される $(C \times F) n (1 \leq x < 20)$ で表されるフッ素化した炭素化合物量は正極の不可逆容量 $(C - A)$ から負極の主要材料である複合粒子材料の不可逆容量を除いた容量に相当する値 $(A' - C')$ が適用される。